

取扱説明書

Operating Instructions

FM-AM 2バンドレシーバー
FM-AM 2-Band Receiver

品番 RF-U350

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(☞ 2~3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■本機の主な特長

- 緊急警報放送対応
- ゆっくり再生機能搭載
- 使いやすい大型ツマミと放送局名表示

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	RF-U350
販売店名	☎ ()	-	-

付属品の確認 □ 電源コード (RJA0012-1A) ……1本
付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。()内は買い替え時の品番を表します。品番は変更されることがあります。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご確認ください。

Pana Sense <http://www.sense.panasonic.co.jp/>

保証書別添付

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© 2007 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) All Rights Reserved.

RQT8945-2S

M0207KS2057

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

よく受信できない。 雑音やひずみが多い。	<ul style="list-style-type: none"> • (AM 放送の場合) 本体の向きを変えてみてください。(☞ 6ページ) • (FM 放送の場合) ロッドアンテナの長さや角度を変えてみてください。(☞ 6ページ) • 建物や乗り物の中では電波が弱まり聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお使いください。 • 本機を他のラジオやTV、ビデオなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。お近くのラジオやTV、ビデオなどの電源を切ってみてください。 • 本機を寒いところから暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。 • 本機に携帯電話を近づけると雑音の原因となります。離してお使いください。
音が出ない。	音量が最小になっていませんか? [音量] つまみで調節してください。
設定時間になっても電源が切れない。	表示パネルに“おやすみ”と表示されていますか? (☞ 6ページ) 表示されている場合は [おやすみ] ボタンを押して設定時間を確認してください。 表示されていない場合は再度設定してください。
“F76” が表示され、電源が切れる。	電源を切り、電源プラグを抜いたうえで、販売店にご相談ください。

愛情点検 長年ご使用のFM-AM 2バンドレシーバーの点検を!



	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> • 煙が出たり、異常なおいや音がある • 音が出ないことがある • 正常に動作しないことがある • 商品に破損した部分がある • その他の異常や故障がある 	<p>このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。</p>
--	---	---

- このマークがある場合は -



	<p>ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報 このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。 製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。</p>
--	--

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

乾電池は誤った使いかたをしない



- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕ と ⊖ を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどいっしょに持ち運んだり、保管しない
- ⊕ と ⊖ を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない

- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

乾電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする



- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った乾電池は、すぐに機器から取り出す



そのまま機器の中に放置すると、液もれや、発熱・破裂の原因になります。

分解、改造をしない



- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

分解禁止

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしない



- ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

雷が鳴ったら、屋外で使わない



- 落雷の恐れがあります。
- 使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

電源コード・プラグを破損するようなことはしない
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)



- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ち、まっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

異常があったときは電源プラグを抜く



- 機器内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
 - 落下などで外装ケースが破損したとき
 - 煙や異臭、異音が出たとき
- そのまま使うと、火災・感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

雷が鳴ったら、アンテナや本機、電源プラグに触れない



感電の原因になります。

接触禁止

⚠️ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない



外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
 ・直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

コードを接続したりアンテナを伸ばした状態で移動しない



接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

イヤホン使用時は、音量を上げすぎない



耳を刺激するような大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く



通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

長期間使わないときは、本機から電池を取り出す



電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

緊急警報放送について

本機は、電源が入っていないくても待機設定がされていれば、緊急警報放送を受信することができるようにしたのですが、この受信機自体で災害による被害を予防したり損害を回避するものではありません。

従って、万一、本機の不具合や、お取り扱いの誤りなどにより、情報伝達がおこなわれなかった場合でも、災害により発生した損害について保証するものではありませんので、ご了承ください。

なお、本機が正しく動作するかどうかを、定期的な試験放送などにより確認するとともに充分な点検、管理をしてください。

■緊急警報放送とは

緊急警報放送とは、下記の警戒宣言、警報が発せられた場合の放送システムです。緊急警報放送の内容により、第1種と第2種に区別して放送されます。

放送内容	区分
1. 大規模地震の警戒警報	第1種
2. 災害対策基本法に基づき地方公共団体の長が発する災害に関する警報	第1種
3. 津波警報	第2種

●本機では、第1種、第2種の両方の緊急警報放送が受信できます。

■緊急警報放送の試験放送実施内容

2006年12月現在、本機で受信可能な緊急警報放送の試験放送は、下記のとおり実施しています。

本機で受信できる実施放送局名	NHK-FM放送
実施日	毎月1回、月初め(9月1日、10月1日など) (ただし、1月のみ4日に変更)
時間	午前11時59分~午後0時00分

●上記以外の放送局でも、緊急警報放送を実施する局があります。

お手入れ

柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

主な仕様

受信周波数

FM : 76.0~90.0 MHz (100 kHzステップ)

AM : 522~1629 kHz (9 kHzステップ)

スピーカー : 10 cm 8 Ω、フルレンジ 1個

出力端子 : イヤホン φ3.5 mm (モノラルミニ) 8~16 Ω

実用最大出力 : 1 W (JEITA)

電池持続時間 : (JEITA)

使用電池	FM	AM
パナソニックアルカリ乾電池	約 60 時間	約 75 時間

電源 : AC 100 V、50/60 Hz
 DC 9 V (単2形乾電池6本使用)

消費電力 : 6 W

最大外形寸法 (幅×高さ×奥行) : 270 mm × 152 mm × 92.5 mm

質量 : 約 1.76 kg (乾電池を含む)
 約 1.35 kg (乾電池を除く)

電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源切時の消費電力 約0.8 W
 (AC使用で緊急警報放送待機設定なしのとき)

使用上のお願い

- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- 本機に携帯電話を近づけて使っているときは、本機から携帯電話を離してください。
- 故障の原因になりますので、以下のことは避けてください。
 - ・強い衝撃や落下
 - ・風呂場など、湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
 - ・雨に濡らす

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、イヤホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
 シンボルマーク

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！
- 保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このFM/AM 2バンドレシーバーの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

1ページの「故障かな!?」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡下さい。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。なお、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。 <http://panasonic.jp/support/>

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号) **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただきます。

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西20条北2丁目23-3 ☎(0155)33-8477	函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通センター内) ☎(0138)48-6631
旭川	旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011				

東北地区

青森	青森市大字浜田字豊田364 ☎(017)775-0326	岩手	盛岡市厨川5丁目1-43 ☎(019)645-6130	山形	山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
秋田	秋田市東通り2丁目1-7 ☎(018)831-7833	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	福島	郡山市亀田1丁目51-15 ☎(024)991-9308

首都圏地区

栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎(028)689-2555	埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	山梨	甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
群馬	前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎(043)208-6034	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3 ☎(029)864-8756	東京	東京都世田谷区宮城2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

石川	金沢市横川3丁目20 ☎(076)280-6608	長野	松本市寿北7丁目3-11 ☎(0263)86-9209	岐阜	岐阜市中鵜4丁目42 ☎(058)278-6720
富山	富山市根塚町1丁目1-4 ☎(076)424-2549	静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎(054)287-9000	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
福井	福井市問屋町2丁目14 ☎(0776)25-5001	愛知	名古屋市瑞穂区堀入町8-10 ☎(052)819-0225	三重	津市久居野村町字山神421 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	栗東市豊仙寺1丁目1-48 ☎(077)582-5021	大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)646-2123	奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770	兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎(078)796-3140

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	山口	山口市小郡下郷220-1 ☎(083)973-2720
松江	松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	岡山	岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236		

四国地区

香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	高知	高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142	愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎(089)905-7544
徳島	徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253				

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	大島	名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

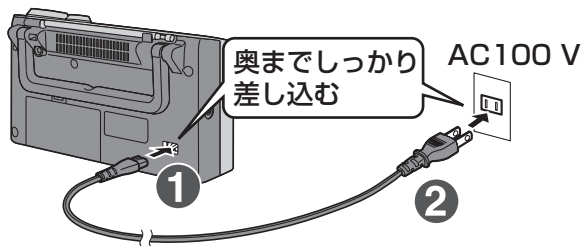
沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207
----	---------------------------------

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ラジオを聞く前に

1 電源の準備をする



- 1 電源コード（付属）を AC IN 端子に差し込んでから
- 2 家庭用コンセントに差し込む

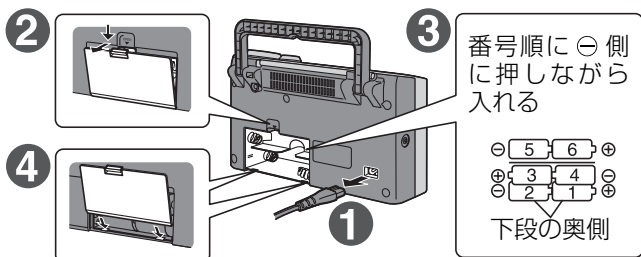
お願い

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

お知らせ

長期間使用しない時は電源コードをコンセントから抜いておくことをおすすめします。本体の電源を入れていない時でも電力を消費しています。（約0.8 W）

乾電池（別売）で使う



- 1 電源コードを本体から取り外す
 - 家庭用コンセントとつながれていると乾電池を使用できません。
- 2 電池ふたを外す
- 3 単2形電池（別売）6本を番号順に入れる
 - 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを表示どおりに正しく入れてください。
- 4 電池ふたを元どおりに閉める

お知らせ

- 乾電池が消耗すると、表示パネルに“デンチガショウモウシテイマス”と表示され“”が点滅します。新しい電池に取り替えるか、電源コードをコンセントに差し込んでご使用ください。
- 電源コードを外したあと、乾電池が入っていない状態が3分間以上つづくとき設定が消去されます。次に使用するときは、5ページの「地域の放送局を設定する」をおこなってください。

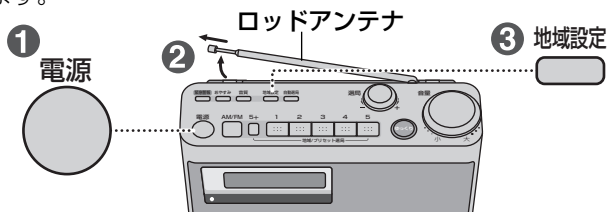
取り出すときは



- 1 6番の⊕側を⊖側に押し6番と5番を取り出す。
- 2 ケース内の切れ込みに指を入れ、3番、4番と1番、2番を取り出す。

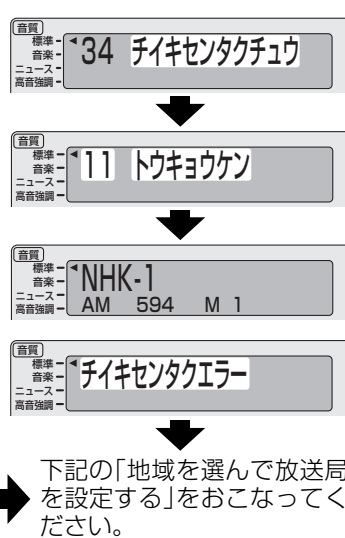
2 地域の放送局を設定する

お住まいの地域にあわせて自動で放送局（AMとFM）の設定をします。



- 1 電源 を押して電源を入れる
- 2 ロッドアンテナをたてて伸ばす
- 3 地域設定 を2秒以上、押したままにする

- 表示パネルに“チキセンタクチュウ”と表示されたあと、お住まいの地域の放送局が自動設定されます。（例）東京圏にお住まいの場合



- 地域が自動設定できない場合“チキセンタクエラー”と表示されます。
- 地域が重なる場所にお住まいの場合に違った地域が設定されることがあります。下記の「地域を選んで放送局を設定する」をおこなってください。

地域を選んで放送局を設定する

自動で地域設定ができないときなどは、地域を選んで放送局を設定することができます。

- 1 地域設定 を“ポン”と押す

以下の操作はそれぞれ10秒以内におこなう

表示が元に戻ったら、手順 1 から操作をおこなってください。

- 2 選局 を回して、地域を選ぶ



- 3 地域設定 を“ポン”と押す

お知らせ

- お住まいの地域が変わったときは再度、地域の放送局を設定してください。
- 設定できる地域は「エリアバンクー一覧表」をご覧ください。

エリアバンクー一覧表

1. サッポロ	10. マエバシ	19. カナザワ	28. ヤマガチ	36. ナガサキ
2. アオモリ	11. トウキョウケン	20. フクイ	29. タカマツ/オカヤマ	37. オオイト
3. アキタ	12. コウフ	21. オオツ	30. トクシマ	38. クマモト
4. モリオカ	13. マツモト	22. ナラ	31. マツヤマ	39. ミヤザキ
5. ヤマガタ	14. シズオカ	23. ワカヤマ	32. コウチ	40. カゴシマ
6. センダイ	15. ナゴヤケン	24. オオサカケン	33. フクオカ	41. ナハ
7. フクシマ	16. ツ	25. トトリ	34. 秋田ケン	
8. ウツノミヤ	17. ニイガタ	26. マツエ	35. サガ	
9. ミト	18. トヤマ	27. ヒロシマ		

ラジオを聞く

1 電源を入れる

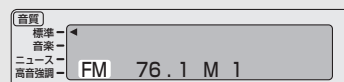


電源を切るときはもう一度押してください。

お知らせ

次に電源を入れたときは、電源が切れる直前の放送局が選局されます。

2 AMまたはFM を選ぶ



押すたびに表示が AM ↔ FM と切り換わります。

3 放送局を選ぶ

地域の放送局を設定すると、放送局がプリセット選局ボタンの1から10（メモリー番号）に自動的に登録されます。

登録した放送局を聞く

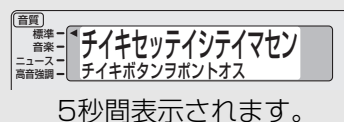
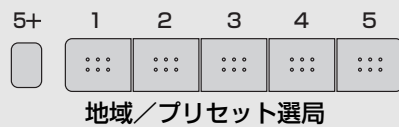
1 AM/FM でAMまたはFM を選んだあと

2 1 - 5 のいずれかを押す

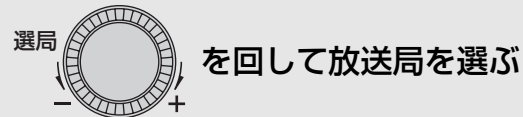
[6]から[10]のメモリー番号を選択する場合は、[5+]を押したあと10秒以内に[1]から[5]の番号を押してください。
(例) [7]を選択する場合は、[5+]を押したあと10秒以内に[2]を押す。([7]は、[5+]と[2])

お知らせ

地域の放送局を設定していないと放送局は登録されません。5ページの「地域の放送局を設定する」をおこなってください。



周波数で放送局を選ぶ



● 自動選局（オートチューニング）自動選局 を“ボン” と押す

自動選局が始まり、最初に受信した放送局で停止します。好みの放送局が受信できるまで繰り返してください。

お知らせ

受信状態によって自動選局できない場合があります。自動選局が停止しない場合は自動選局 を押し中止してください。

放送局を登録する（AMとFMそれぞれ最大10局まで登録することができます。）

新しく登録したい放送局を聞きながら、変更するメモリー番号のボタンを1秒以上押したままにすると、“トウロク”と表示され上書きします。
(例) [7]に登録する場合は、[5+]のあとに[2]を押したままにする。([7]は、[5+]と[2])

お知らせ

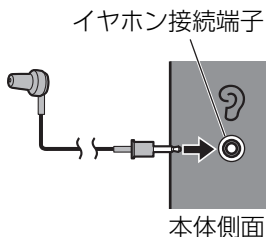
地域の放送局を設定していないと“チキセツテイシテイマセン”と表示され、放送局の登録ができません。

イヤホン（別売）で聞く

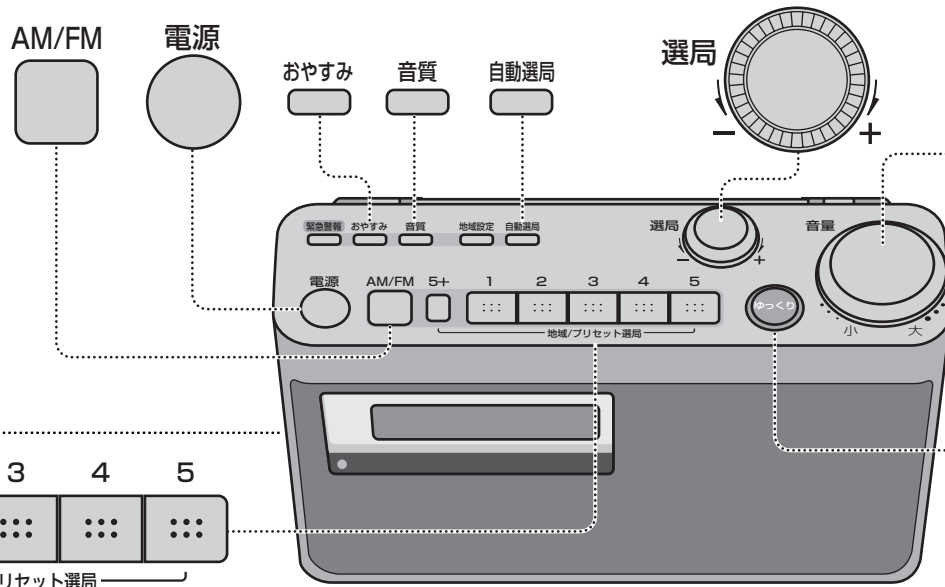
イヤホンを接続するとスピーカーの音は、聞こえなくなります。

イヤホンプラグタイプ：
φ3.5 mmモノラルミニプラグ

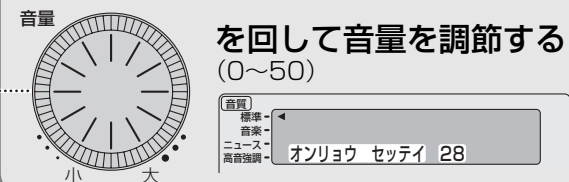
- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で、長時間聞くことは避けてください。



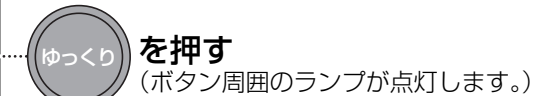
推奨品（別売）：
RP-EP3、RP-EP5（砲弾型片耳タイプ）
RP-EP310（インサイドホン型片耳タイプ）
• 別売品の品番は変更されることがあります。



4 音量を調節する



言葉を聞き取りやすくする（ゆっくり再生機能）
言葉の速さをゆっくりにして、ニュースやドラマの話し声を聞き取りやすくします。



ゆっくり再生を終了するときには、もう一度押してください。（ランプが消灯します。）

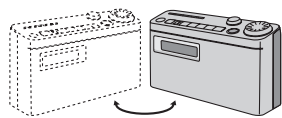
お知らせ

- ゆっくり再生機能は、言葉と言葉の間の無音声部分を利用しています。音楽番組など、放送の内容によっては、ゆっくり再生の効果が得られないことがあります。
- おすすめ番組：ニュース/ドラマ/教養講座など、話者の言葉と言葉の間に無音声部分が多いもの
- 効果が得にくい番組：音楽だけの番組など、音が連続して無音声部分が少ないもの
- ゆっくり再生の速度は、放送の内容により変化をしますが、ゆっくり再生をしていないときのおおよそ80%です。
- ゆっくり再生中は、音質が“標準”に固定され変更できません。
- 次の場合には、ゆっくり再生が解除されます。
 - ① 電源を切ったとき
 - ② AMからFM、またはFMからAMに切り替えたとき
 - ③ 聞いている放送局を変更したとき
- ゆっくり再生を使うと音質が変わり、音声が遅れて聞こえます。
- 再生速度は変更できません。
- 受信状態が悪く、雑音が多いときにゆっくり再生を使うと、雑音が増えて聞きづらくなります。ゆっくり再生を解除してお使いください。

受信状態を良くするには

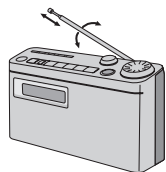
AM放送の場合

本機の向きをもっとも良く受信できるように調節します。



FM放送の場合

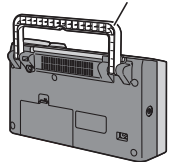
ロッドアンテナの長さ、角度をもっとも良く受信できるように調節します。



お願い

ロッドアンテナを持って本機を移動させると故障の原因となります。本機を移動させるときは、必ず背面のハンドルを持って移動させてください。

ハンドルは起こして使用してください



放送に合わせて音質を切り換える

音質 を押す



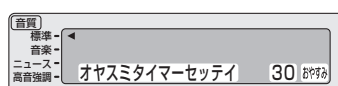
押すたびに“◀”が切り換わります。

- 標準 - 普通はこの位置をおすすめします。
- 音楽 - 音楽をたのしむときに。
- ニュース - ニュース番組を聞くときに。
- 高音強調 - 高い音が聞きにくいときに。

おやすみタイマーを使う

設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。

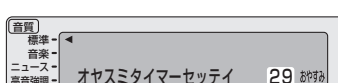
おやすみ を押して 時間を選ぶ



押すたびに、表示が 30 (分) → 60 → 90 → 120 切り換わります。

残り時間を表示するには

おやすみ を1回押す



残り時間

お知らせ

次に電源を入れたときは、電源が切れる直前の放送局が選局されます。

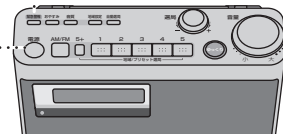
待機設定をする

お住まいの地域の緊急警報放送を実施しているFM放送局を設定して、電源が入っていないときでも緊急警報放送を受信できるようにします。

- 必ず、5ページの「地域の放送局を設定する」をおこなってください。お住まいの地域が正しく選択されていないと待機設定が正しくおこなわれません。
- 受信状態が悪いと設定ができない場合があります。ロッドアンテナをたてて伸ばしてから設定してください。
- 待機設定後は家庭用コンセントでお使いください。電源が入っていないときでも待機設定をするとラジオを聞いているときと同等の電力を消費します。

1. 待機放送局を設定する

- 電源 を押して 電源を入れる
- 緊急警報 を押したままにする



設定がおわると表示パネルに“タイキセツテイOK”と約2秒間表示され、お住まいの地域の緊急警報放送実施放送局（待機放送局）が選局され緊急警報ランプが点灯します。



ランプが点灯

待機放送局

お知らせ

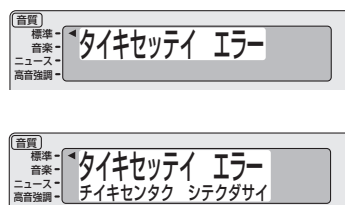
- お住まいの地域や受信状態によっては、設定に20秒程度かかることがあります。
- 待機設定後もロッドアンテナをたてて伸ばしたまま、受信状態を良くしてお使いください。
- 災害時に家庭用コンセントが使用できない場合に備えて、本機に新しい乾電池を入れておいてください。停電が起こったときは、自動で乾電池での駆動に切り換わります。
- 乾電池でのご使用で緊急警報放送待機中に電池が消耗し、緊急警報放送を受信できなくなると、緊急警報ランプが点滅または消灯します。新しい電池に交換してください。
- 停電が起こらなかった場合でも、1年に1回は新しい乾電池に交換してください。

■ “タイキセツテイエラー” と表示されたとき

待機放送局が正しく受信できないため待機設定ができていません。

窓際などに本機を移動し、ロッドアンテナを調節して受信状態を良くしたあと、もう一度待機設定をおこなってください。

“チイキセンタクシテクダサイ”と表示されたときは、5ページ「地域の放送局を設定する」をおこなったあと、待機設定をしてください。

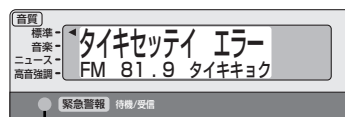
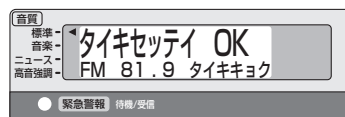


2. 待機放送局の受信状態を確認する

ご家庭の中で本機をお使いになる場所が変わったときなどに、待機放送局の受信状態を確認してください。

電源が入っているときに **緊急警報** を “ポン” と押す

待機放送局が選局され、受信がOKの場合は、約2秒間“タイキセツテイOK”と表示されます。



ランプが消灯

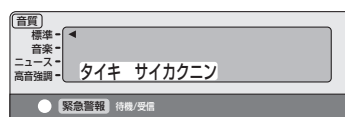
お知らせ

“タイキセツテイエラー”と表示されたときは、待機放送局が正しく受信できないため待機設定が解除されています。もう一度「1.待機放送局を設定する」をおこなってください。

■ 待機設定自動確認機能

待機設定をすると電源が入っていないときに、一定時間（1日に約3回）ごとに自動で待機放送局の受信状態を確認します。

“タイキサイカクニン”と表示されたときは、電源を入れたあと、「2.待機放送局の受信状態を確認する」をおこなってください。



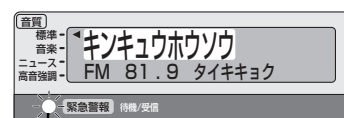
お知らせ

表示は、電源を入れた場合や、次の自動確認の受信状態が良好な場合に消えます。

緊急警報放送を受信する

待機設定後は、電源が入っていないときでも緊急警報放送を受信すると自動で電源が入り、緊急警報放送を聞くことができます。

表示パネルに“キンキュウハウソウ”と表示され音量設定とは無関係に一定の音量で「ピロ、ピロ…」という警報音のあと緊急警報放送を聞くことができます。



速く点滅

緊急警報放送が終了すると、「ピロ、ピロ…」という音が鳴ったあと自動的に電源が切れます。

お知らせ

- 緊急警報放送受信中は、音量調節以外の操作は無効になります。
- 緊急警報放送を受信する前の音量が小さい場合は、自動的に一定の音量まで大きくなり、それ以上小さくできません。

■ 電源が入っているときに緊急警報放送を受信するには

緊急警報放送を実施している放送局（待機放送局）を受信している（聞いている）場合に、緊急警報放送を受信できます。緊急警報放送が終了すると、「ピロ、ピロ…」という音が鳴ったあと自動的に緊急警報放送を受信する前の状態に戻ります。

お知らせ

- 緊急警報放送を途中から受信したときや、受信中に待機設定を解除したときは、“シケンハウソウ”と表示される場合があります。
- おやすみタイマーを使っているときに緊急警報放送を受信すると、おやすみタイマー機能が一時停止し、緊急警報放送終了後に再び動き出します。

試験放送を受信する

試験放送を受信することで、緊急警報放送を正しく受信するか確認することができます。試験放送の実施日時は、3ページの「緊急警報放送の試験放送実施内容」をご覧ください。

■ 電源が入っていないときに受信した場合

試験放送を受信すると表示パネルに“シケンハウソウ”と表示されます。（“シケンハウソウ”の表示があっても電源は入っていません。ラジオを聞く場合は電源を入れてください。）



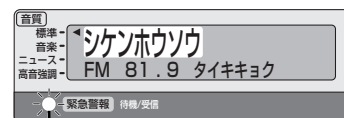
ゆっくり点滅

お知らせ

シケンハウソウ”の表示と緊急警報ランプの点滅は、次に電源が入られるまで約9時間つづきます。

■ 電源が入っているときに受信する場合

試験放送を実施している放送局（待機放送局）を受信している（聞いている）場合に、試験放送を受信できます。



ゆっくり点滅

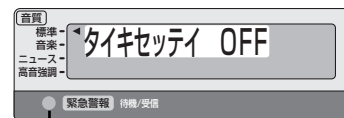
お知らせ

シケンハウソウ”の表示と緊急警報ランプの点滅は、音量調節以外の操作がおこなわれるまで約9時間つづきます。音量調節以外の操作がおこなわれたときは、元の表示になり、緊急警報ランプが点灯に変わります。

待機設定を解除する

電源が入っているときに **緊急警報** を押したままにする

待機設定が解除され、表示パネルに“タイキセツテイOFF”と約2秒間表示し緊急警報ランプが消灯します。



ランプが消灯